



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 デンヨー株式会社
コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理部門長
四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

(氏名) 白鳥 昌一
(氏名) 兎澤 俊哉
配当支払開始予定日

TEL 03-6861-1111
平成28年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	22,894	△2.8	1,667	△4.4	1,784	△5.9	1,103	△22.0
28年3月期第2四半期	23,560	△3.0	1,743	△10.7	1,895	△10.7	1,414	1.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △326百万円 (△148.4%) 28年3月期第2四半期 673百万円 (△65.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	51.61	—
28年3月期第2四半期	66.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	63,519	50,056	76.0
28年3月期	66,994	50,812	72.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 48,304百万円 28年3月期 48,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
29年3月期	—	15.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,500	0.2	4,100	0.1	4,500	0.1	2,900	△7.6	135.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	22,859,660 株	28年3月期	22,859,660 株
29年3月期2Q	1,477,456 株	28年3月期	1,484,961 株
29年3月期2Q	21,377,223 株	28年3月期2Q	21,371,826 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成28年11月22日(火)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
(1) 製品区分別の販売実績	9
(2) 地域ごとの販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、急激な円高による企業収益への影響が見られたものの、政府の経済政策の下支え等もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米国は、引き続き堅調に推移しましたが、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題などにより先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、災害対策工事や首都圏を中心とした再開発工事など建設需要が底堅く推移しましたが、海外においては、円高や資源価格低迷の影響により、資源国を中心に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、グループ内の連携を一層強化し、積極的な営業活動を推進してまいりましたが、売上高は228億94百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は16億67百万円（同4.4%減）、経常利益は17億84百万円（同5.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億3百万円（同22.0%減）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日本)

日本では、国内向けは、大手リース・レンタル会社向けに発電機の出荷が増加し、海外向けは、米国市場向けは、堅調に推移しましたが、原油価格下落の影響などにより、中近東市場向けが全般的に低調だったことから、売上高は165億8百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は8億33百万円（同4.4%減）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、レンタル市場向けに発電機の出荷が堅調に推移したことから、売上高は36億36百万円（同7.1%増）、営業利益は4億84百万円（同0.1%減）となりました。

(アジア)

アジアは、インフラ整備工事向けなど一部地域では出荷が増加しましたが、中国経済の減速や資源安の影響により、売上高は25億5百万円（同8.3%減）となりました。一方、売上原価率が改善したことにより、営業利益は2億37百万円（同81.1%増）となりました。

(欧州)

欧州は、景気が緩やかな回復傾向にあり、需要が堅調に推移したことから、売上高2億44百万円（同36.8%増）、営業利益11百万円（同61.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、399億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億71百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少25億66百万円などによるものであります。

固定資産は、235億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億3百万円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物の減少5億93百万円や、機械装置及び運搬具の減少5億4百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、635億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億74百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、100億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億58百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少22億86百万円などによるものであります。

固定負債は、33億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億60百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少1億15百万円や、退職給付に係る負債の減少38百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、134億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億18百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、500億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億56百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上11億3百万円や、その他の包括利益累計額の減少13億8百万円、配当金の支払3億55百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.1ポイント上昇し、76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内においては、東京五輪に向けた関連工事が本格化し、建設需要は、堅調に推移すると見込まれます。一方、海外においては、アジア地域のインフラ需要は底堅く推移すると期待されるものの、新興国や資源国の景気減速の影響などもあり、引き続き先行き不透明な状況が見込まれます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外の顧客ニーズに合致した製品やサービスの提供に注力し、需要の掘り起こしを行うと共に、生産の効率化に努めてまいります。

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、連結業績予想の前提となる為替相場につきましては、為替レートを110円/米ドルから105円/米ドルへ変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,245	11,779
受取手形及び売掛金	19,315	16,748
有価証券	499	499
商品及び製品	5,696	5,923
仕掛品	1,102	756
原材料及び貯蔵品	3,538	3,484
その他	873	799
貸倒引当金	△25	△16
流動資産合計	42,246	39,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,497	6,904
機械装置及び運搬具(純額)	2,831	2,327
土地	4,855	4,836
建設仮勘定	26	24
その他(純額)	208	182
有形固定資産合計	15,418	14,275
無形固定資産	594	516
投資その他の資産		
投資有価証券	8,412	8,396
その他	327	361
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	8,734	8,752
固定資産合計	24,747	23,544
資産合計	66,994	63,519

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,020	7,733
短期借入金	232	233
未払費用	618	572
未払法人税等	393	422
賞与引当金	622	676
役員賞与引当金	78	25
製品保証引当金	121	127
その他	368	305
流動負債合計	12,455	10,096
固定負債		
長期借入金	1,126	1,011
繰延税金負債	1,576	1,584
退職給付に係る負債	440	402
その他	582	367
固定負債合計	3,726	3,366
負債合計	16,181	13,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	42,343	43,091
自己株式	△1,381	△1,369
株主資本合計	44,697	45,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,014	2,994
為替換算調整勘定	1,142	△146
退職給付に係る調整累計額	0	0
その他の包括利益累計額合計	4,157	2,848
非支配株主持分	1,957	1,751
純資産合計	50,812	50,056
負債純資産合計	66,994	63,519

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	23,560	22,894
売上原価	17,784	17,266
売上総利益	5,775	5,628
販売費及び一般管理費	4,032	3,961
営業利益	1,743	1,667
営業外収益		
受取利息	17	11
受取配当金	79	80
受取家賃	46	44
持分法による投資利益	30	30
その他	22	38
営業外収益合計	196	206
営業外費用		
支払利息	18	37
売上割引	11	8
為替差損	4	32
その他	10	11
営業外費用合計	44	89
経常利益	1,895	1,784
特別利益		
固定資産売却益	317	—
特別利益合計	317	—
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,212	1,784
法人税、住民税及び事業税	581	577
法人税等調整額	48	△11
法人税等合計	630	565
四半期純利益	1,582	1,218
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,414	1,103
非支配株主に帰属する四半期純利益	167	115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,055	△19
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	151	△1,525
退職給付に係る調整額	1	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	0
その他の包括利益合計	△909	△1,544
四半期包括利益	673	△326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	504	△205
非支配株主に係る四半期包括利益	169	△120

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,212	1,784
減価償却費	598	605
受取利息及び受取配当金	△96	△92
支払利息	18	37
持分法による投資損益(△は益)	△30	△30
有形固定資産売却損益(△は益)	△317	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,835	2,126
たな卸資産の増減額(△は増加)	149	△349
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,706	△1,888
その他	△503	△5
小計	2,158	2,186
利息及び配当金の受取額	108	104
利息の支払額	△17	△37
法人税等の支払額	△743	△542
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,506	1,711
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△588	△247
有形固定資産の売却による収入	374	0
無形固定資産の取得による支出	△55	△24
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
定期預金の預入による支出	△241	△279
その他	0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△510	△550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	0	0
長期借入金の返済による支出	△200	—
自己株式の売却による収入	3	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△355	△355
非支配株主への配当金の支払額	△82	△85
その他	△17	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△652	△458
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△425
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	368	276
現金及び現金同等物の期首残高	10,776	11,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,144	12,022

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,254	3,394	2,732	178	23,560	—	23,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,302	288	1,350	2	4,943	△4,943	—
計	20,556	3,683	4,082	180	28,503	△4,943	23,560
セグメント利益(営業利益)	871	485	131	6	1,494	248	1,743

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,508	3,636	2,505	244	22,894	—	22,894
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,699	124	1,531	3	4,358	△4,358	—
計	19,207	3,761	4,036	247	27,253	△4,358	22,894
セグメント利益(営業利益)	833	484	237	11	1,566	100	1,667

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
発電機関連	17,595	17,073
溶接機関連	2,731	2,275
コンプレッサ関連	539	607
その他	2,693	2,938
合計	23,560	22,894

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
日本	12,962	12,994
アメリカ	4,785	4,984
アジア	4,041	3,598
その他	1,771	1,316
合計	23,560	22,894

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。